

# 2012（平成24）年度東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 言語研修生募集要項

---

アジア・アフリカ地域での現地調査研究やその他の専門的業務に役立たせることを目的として、現地語の会話・読み書きなどの基礎学習を中心とした言語研修を短期集中的に実施しています。この研修は、日本の専門研究者と母語話者が一緒に教授にあたる生きた言語教育であるのが特徴となっています。  
今年度は、台湾語、ビルマ語中級、ベトナム語中級の言語研修を別記実施要領に基づいて実施しますので、受講希望者は下記により申し込んで下さい。

---

1. **募集言語** 台湾語、ビルマ語中級、ベトナム語中級
2. **募集人員** 各言語 約10名
3. **募集期間** 第一次：2012年5月1日（火）～2012年5月31日（木）  
（土・日・祝日を除く）  
受付時間 午前9時30分～午後5時  
郵送の場合は、5月31日（木）消印有効締切です。  
第二次：2012年6月1日（金）～2012年6月29日（金）  
\*定員に達すれば二次募集はなし。
4. **応募資格** 上記の目的に必要な学力及び社会的経験を有する人。
5. **応募方法** 所定の受講申込書に記入の上、在学証明書又は最終学校の卒業証明書（写）を添えて、下記「11. 申込み先」に申し込んで下さい。
6. **選考方法** 当研究所で書類審査により選考します。
7. **選考結果** 受講の可否は、6月下旬までに本人あてに通知します。（第一次募集）  
第二次募集については、7月上旬に本人あてに通知します。
8. **受講手続** 受講を許可された者は、7月18日（水）までに、研修言語ごとに定められた額の受講料を一括納付して下さい（受講料額：各言語別記参照）。  
選考結果とともに郵送します本研究所所定の用紙にて御納入下さい。
9. **修了証書** 所定の課程を履修した方には、審査のうえ修了証書を交付します。
10. **その他** 文化講演として、担当講師以外の外部講師を招いた授業を取り入れています。
11. **申込み先** 東京外国語大学／研究協力課共同研究拠点係  
〒183-8534 東京都府中市朝日町3-11-1  
TEL 042-330-5603, FAX 042-330-5610  
Email [kenkyu-zenkoku@tufs.ac.jp](mailto:kenkyu-zenkoku@tufs.ac.jp)

# 台 湾 語 実 施 要 領

## 研修言語及び研修生

台湾には中国の多様な地域から移民してきた漢民族、オーストロネシア系言語を母語とする多数の原住民族などが暮らしていますが、中国の福建省の南部から移住した人が最も人口が多いため、彼等の話す言語が台湾語と言われることが一般的です。従って本研修での台湾語とは、台湾で話されている閩南語（閩は、福建のこと）を指しています。しかし、移住後の歴史が既に数百年に達しているため、大陸の言葉とは異なる部分も見られます。他方、同じ閩南語系統の言葉は、大陸はもちろんのこと、福建南部から世界中に移住した人々の間でも話されており、台湾語を身につけることができれば、海外の閩南（福建）系の中国系移民とのコミュニケーションもより容易になるでしょう。

本授業では、台湾の南部で話されている台湾語を中心に学びます。台湾語を「聞き、話す」ための言語能力を身につけられるよう、特に発音や基本文法、会話に重点をおいた授業を行います。また、表記法については「臺灣閩南語羅馬字拼音方案」（教育部在民國95年10月14日以台語字第0950151609號公告）を学び、辞書や参考資料などを研修後に参照する際の助けとなるようにします。台湾の人々の暮らしぶりについても適宜紹介したいと思います。本授業は、台湾語の初学者を対象とします（漢語諸語の学習経験は問いません）。教科書だけでなく、視覚的な教材も活用しながら学習し、基本的な日常会話や物語の内容の理解ができるようになることを目標とします。

## 研修期間及び研修時間

2012年8月6日（月）～ 2012年9月7日（金） 125時間

午前10時00分～午後4時30分（土曜日・日曜日は休講）

**受講料** 75,000円（教材費込み）

**担当講師** 三尾 裕子  
陳 麗君  
蔡 承維  
林 虹瑛

**研修会場** 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所  
（〒183-8534 東京都府中市朝日町3-11-1）

\*大学の夏季休暇期間は別会場となります。

# ビルマ語中級実施要領

## 研修言語及び研修生

昨今の国際ニュースでとみにその名前を聞く回数が増えてきたミャンマー（旧ビルマ）連邦は、東南アジア大陸部の最も西に位置し、ビルマ人をはじめとする複数の民族によって構成される多民族国家です。その中で最大多数を占めるビルマ人の言語であり、この国の公用語でもある言語がビルマ語です。その文献の歴史は 12 世紀まで遡ることができ、このことがビルマ語に、チベット＝ビルマ系と呼ばれる大言語群の中でチベット語と並ぶ重要な位置づけを与えています。ビルマ語の特徴の一つとして、特に文法機能を担う機能語（各種助辞や指示表現など）において口語体と文語体の差異が大きいことが挙げられます。両者を一度に学習することは混乱を招くため、初学者は口語体の学習から入るのが常ですが、その知識だけでは、書籍・雑誌・新聞の大部分を占める文語体で書かれたテキストを十分に読みこなすことはできません。つまり、文語体の理解なくしては、文章に結実したビルマ人の知や情の精華に触れることも、ビルマ人が育んできた歴史・制度・文化などを研究するために文字資料を駆使することもできないのです。

今回のビルマ語研修（中級）は、口語ビルマ語の基礎をひととおり習得した学習者を対象とし、文語文法の知識の習得と集中的な講読を通じて、受講者に文語を読みこなす力の基礎を身につけてもらうことを主な目的とします。講読テキストとしては、ビルマ語について書かれたエッセイと、ビルマの文化や宗教について書かれた文章を使用する予定です。

なお、「口語ビルマ語の基礎をひととおり習得した」かどうかの[判断基準となるビルマ語テキスト](#)を別途用意いたしますので（本研究所ウェブサイトにも掲載いたします）、辞書を引きながらそのテキストを読めるかどうかによって各自で判断した上で、ご応募いただきたいと思っております。

## 研修期間及び研修時間

2012 年 8 月 6 日（月）～ 2012 年 8 月 31 日（金） 100 時間

午前 10 時 00 分 ～ 午後 4 時 30 分（土曜日・日曜日は休講）

**受講料** 60,000 円（教材費込み）

**担当講師** 澤田 英夫  
斎藤 紋子  
Thuzar Hlaing

**研修会場** 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所  
（〒183-8534 東京都府中市朝日町 3-11-1）  
\*大学の夏季休暇期間は別会場となります。

## ベトナム語中級実施要領

### 研修言語及び研修生

ベトナム社会主義共和国の主要言語であるベトナム語を学びます。初級レベルの学習を終えた人を対象に、中級レベルのベトナム語を学びます。

研修内容は、(1) 現代映画作品を用いて生きたベトナム語を学びます。現代ベトナム映画界を先導するダン・ニャット・ミン (Đặng Nhật Minh) 監督の代表的 2 作品『10 月になれば (Bao giờ cho đến tháng mười)』、『46 年冬、ハノイ (Hà Nội Mùa đông 46)』を用い、その内容の聞き取り、理解、各種表現の習得を目指します。(2) 日本語の基本動詞を含む例文をベトナム語に翻訳する形で、動詞を中心にベトナム語の各種表現を学びつつ表現力のさらなる向上を目指します。(1) については、上記 2 作品のシナリオを基礎に、語句・文のリスニングを中心に据えたテキストを使用します。(2) については、『日本語基本動詞用法辞典』(小泉保他編、大修館書店) 所収の文をベトナム語に翻訳した例文集を使用します。文化講義で、まず『46 年冬、ハノイ』にまつわる当時の歴史背景とホーチミン主席の人物について解説し理解して頂いた上で映画の内容に入ります。最終週にはベトナムの映画事情とダン・ニャット・ミン監督について、専門に研究する講師がわかりやすく解説します。

なお以下の 2 単語 (*chân* と *mẹ*) の説明文を読んで、数回辞書を引く程度で内容が理解できれば、十分受講資格があります。(Từ điển tiếng Việt, 2009, Trung tâm từ điển học より抜粋)

*chân*: bộ phận dưới cùng của cơ thể người hay động vật, dùng để đi, đứng, chạy, nhảy, v.v.

*mẹ*: người phụ nữ có con, trong quan hệ với con.

### 研修期間及び研修時間

2012 年 8 月 13 日 (月) ~ 2012 年 9 月 14 日 (金) 130 時間

午前 9 時 00 分 ~ 午後 4 時 40 分

\*8 月 31 日、9 月 7 日は、午前 9 時 00 分 ~ 午後 3 時 30 分

(土曜日・日曜日、及び 8 月 15 日~17 日は休講)

**受講料** 78,000 円 (教材費込み)

**担当講師** 清水 政明  
富田 健次  
Nguyễn Hồng Vân  
Nguyễn Thị Ái Tiên

**研修会場** 大阪大学中之島センター  
(〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島 4-3-53)

## 会場へのアクセス

### [台湾語, ビルマ語中級]

東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所  
 〒183-8534 東京都府中市朝日町 3-11-1  
 TEL 042-330-5603, FAX 042-330-5610



西武多摩川線多磨駅から徒歩約 5 分

京王線飛田給駅から京王バスで東京外国語大学前停留所下車, 徒歩 2 分 (バス所要時間約 10 分)

### [ベトナム語中級]

大阪大学中之島センター  
 〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島 4-3-53 TEL 06-6444-2100



- ◆電車によるアクセス
  - ・京阪中之島線 中之島駅より 徒歩約 5 分
  - ・阪神本線 福島駅より 徒歩約 9 分
  - ・JR 東西線 新福島駅より 徒歩約 9 分
  - ・JR 環状線 福島駅より 徒歩約 12 分
  - ・地下鉄四つ橋線 肥後橋駅より 徒歩約 10 分
  - ・地下鉄御堂筋線 淀屋橋駅より 徒歩約 16 分
- ◆バスによるアクセス
  - ・大阪市バス (53 系統)  
大阪駅前バスターミナル → 中之島四丁目 (旧玉江橋) 下車 徒歩 1 分
  - ・大阪市バス (75 系統)  
大阪駅前バスターミナル → 田蓑橋 下車 徒歩 1 分
  - ・北港バス (中之島ループバス ふらら)  
淀屋橋発 (土佐堀通/住友ビル前) → 大阪大学中之島センター前 下車 徒歩 1 分

大阪大学中之島センター  
(CIC 大阪)